

地方公共団体名	北海道富良野市
所属部局 担当者名	市民生活部環境課 担当：主幹 鶴飼敏行
地域の抱える 課題	<p><b>【環境・脱炭素に関する課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・積雪寒冷地（太陽光発電と相性が良くない）</li> <li>・中心市街地と郊外の距離（小水力発電からの送電や間伐残材の運搬等に課題がありポテンシャルを生かせない）</li> <li>・再エネによる地産地消推進</li> </ul> <p><b>【同時解決したい地域の課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力ある農業経営</li> <li>・魅力を維持する観光施策</li> <li>・関係人口や雇用の確保</li> </ul> <p><b>【キーワード】</b></p> <p>「農業と観光と環境のまちふらの」 「ポテンシャルはあるので！」</p>
地域のありたい 未来	「ゼロカーボンアグリ」の進展や、冬期間の再エネ確保が図られ、本市の魅力である「農業・観光」を支える「環境」を守り生かす、サーキュラーエコノミーの実現による持続可能な魅力あふれる地域
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道の気候に適した公共施設への太陽光発電システム導入</li> <li>・再エネ発電等の余剰電力を水素変換（電力の高効率利用）</li> <li>・園芸作物の DX・GX の実証</li> </ul>
企業に求めたい 内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道に合う太陽光発電等の新技術紹介</li> <li>・水素活用に関する知見や実証等</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"><li>・農業分野（特にハウス栽培）での脱CO2技術の導入支援（ハウスの熱源の再エネ化・水素電池トラクターなど）</li></ul>
--	--